



# PROPRIO FOOT®

世界は平坦ではないから



# PROPRIO FOOT®

世界は平坦ではないから

2006年、最初のProprio Footはデビューしました。モーター駆動の足継手、その目的はシンプルでした：躓きと転倒のリスクを軽減すること。それはヒットし、名高いRed Dotデザイン賞を獲得、新しい製品カテゴリーを生み出しました。ですが、私たちの究極の目標は「ヒトの足部機能の代わりとなること」であるため、向上の余地は常にあります。

Proprio Footを再設計するにあたり、私たちはまず、最初のモデルで低〜中活動のユーザー様に好評だった、安全性と安定性を更に向上させることとしました。次に、私たちはトウオフのパワーを44%向上させるため、Pro-Flex LP足部モジュールを組み込みました。使いやすさの向上「単一のボタン操作や製品と一体となったバッテリーなど」を加えることで、私たちは目標に向けて、大きく一歩近づくことができました。

60%より早く  
路面状況に適合<sup>1</sup>

44%増加  
足関節の最大出力<sup>1</sup>

23%増加  
関節可動域<sup>1</sup>

70%低減  
転倒<sup>2</sup>

ジョン・デジャーボーは元プロゴルファーです。プロゴルファーのプライソン・デジャーボーの父親でもあります。ジョンは糖尿病から様々な身体の合併症を経験しました。視覚障害、腎臓移植、右足の部分的な切断（彼はそのために短下肢装具を使用しています）、そして最近では、左脚を膝下から切断しました。Proprio Footは、ジョンが楽しんでいる活動に、安全、安定性、原動力をもたらしています。

## これまでで最高のPROPRIO FOOT



### 安全を第一に。

新しいProprio Footは以前のモデルよりも60%早く路面の傾斜に反応し、階段や坂道など、ユーザー様が日常生活で出会う様々な傾斜の路面でも、自然に、自信をもって歩くことができるようサポートします。また、遊脚期には自動で4°の背屈が起り、転倒のリスクを70%も低下させます。

### Pro-Flexのパワー。

新しいProprio Footには、Pro-Flex LPが組み込まれています。その結果として、以前のモデルに対して蹴り出しのパワーが44%増加し、(組み込まれているカーボン製足部の)ROMが23%向上しています。また健側にかかる負荷も軽減していません。<sup>3</sup>



“以前の足部では1日に1〜3回は躓いていましたが、Proprio Footでは一度も躓いたことがありません。”

医療者の聞き取りによるユーザーのコメント



### とっても簡単!

自動セットアップによって、個々のユーザー様のユニークな歩行に合わせてProprio Footをカスタマイズするのは簡単です。加えて、新しいProprio Footには、18〜36時間の使用が可能なバッテリーを一体化したスマートで新しいデザインが採用されています。単一のボタンにより、バッテリー残量もわかりやすく、5cmのヒール高まで様々な靴に合わせてアライメントの調整が可能です。

### 傘がない?大丈夫

雨が降ってきても、スプリンクラーの水がかかっても大丈夫です。Proprio Footは耐久性があり、濡れた/湿った環境での使用に耐えることができます。

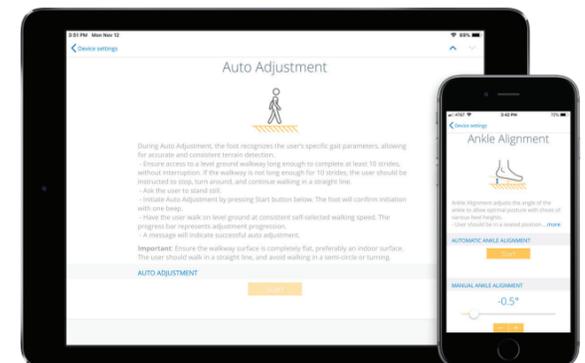
注意: 水に完全に浸けたり、塩素処理水や塩水にさらしたりしないでください。



## ÖSSUR LOGIC にプレミアムなアップグレード

新しいProprio Footは、アップグレードされたÖssur Logicアプリに対応し、医療従事者はそれを使って簡単に、それぞれのユーザー様に合わせてProprio Footをセットアップし、機能を調整し、価値の高い活動レポートにアクセスすることができます。新しく向上したユーザーインターフェースにより、ユーザー様は素早くバッテリー残量や歩数を確認ことができ、さらに(5cmのヒール高さまで)日常の靴に合わせて足継手のアライメントを調整することができます。

注意: Össur LogicはiOS 機器 (iOS 10.0 以降)対応です。またBluetoothを使用してペアリングを行います。Össur Logicは App Storeで無料のダウンロードが可能です。



1. 以前のProprio Footとの比較。Össurにデータファイルあり。
2. 伝統的なエネルギー蓄積型足部(ESAR)との比較。Ludviksdottir A, Gruben K, Gunnsteinsson K, Ingvarsson Th, Nicholls M. Effects on user mobility and safety when changing from a carbon fiber prosthetic foot to a bionic prosthetic foot. Presented at Orthopadie&Reha-Technik Congress, Leipzig, May 2012.
3. Össur社内資料

# 新しいPROPRIO FOOT



## 適応

- 下腿切断および大腿切断
- 衝撃レベル: 低～中
- 体重制限: 125kg

## オプション

- サイズ: 22～30, カテゴリー: 1～8
- 対応するUnityサイズ: 25～30

## 技術仕様

- 構造的高さ: 22-24: 174mm  
25-27: 180mm  
28-30: 188mm
- 製品重量: 1.5kg(フットカバーを含む)



WWW.OSSUR.JP

Össur Japan G.K.  
〒136-0071  
東京都江東区亀戸2-27-7  
FORECAST 亀戸 8階

TEL 0800 300 6815  
FAX 0800 300 6811  
info\_japan@ossur.com

 **ÖSSUR**<sup>®</sup>  
LIFE WITHOUT LIMITATIONS